

健康こなん 21 計画・食育推進計画（第 2 次） 第 5 回策定委員会 会議録

■日時 平成 29 年（2017 年）11 月 20 日（月曜日） 午後 1 時 30 分から午後 3 時 45 分まで

■場所 湖南省保健センター 1 階多目的室

■出席者 委員（10 名）、事務局（9 名）

■会議次第

1 委員長あいさつ

2 議事

(1) 第 4 回策定委員会でのご意見シートについて

(2) 第 2 次計画の構成案について

1) 序章はじめに

2) 第 3 章健康づくりの推進（健康増進計画）

3) 第 4 章食育の推進（食育推進計画）

3 その他

1. あいさつ

事務局	<p>本日はお忙しいなかご出席いただきありがとうございます。第 5 回健康こなん 21 計画・食育推進計画（第 2 次）策定委員会を始めます。初めに湖南省市民憲章の唱和をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">－ 市民憲章の唱和 －</p> <p>引き続き、市歌を 1 番だけご斉唱いただきます。</p> <p style="text-align: center;">－ 市歌斉唱 －</p> <p>ありがとうございました。まず湖南省健康福祉次長よりごあいさつ申し上げます。</p>
次長	<p>本日はお忙しいなかご出席いただきありがとうございます。部長が公務のため私が代理でご挨拶を申し上げます。</p> <p>本日は 5 回目の策定委員会となります。本日は計画の具体的内容となります。ご協議よろしくをお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは委員長よりごあいさつをお願いいたします。</p>
委員長	<p>トータル 7 回の中で 5 回目ということで、だんだんブラッシュアップされて中身が充実されてきている感じがします。さらに後 2 回、よりよいものを皆さんでおつくりいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日は欠席は 4 名です。14 名中 10 名の委員の皆様がご出席ということで、本委員会が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>まず、資料の確認をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">－ 資料確認 －</p> <p>それでは、議事の進行につきましては委員長をお願いいたします。</p>

2. 議事

(1) 第 4 回策定委員会でのご意見シートについて

委員長	<p>まず前回第 4 回の議事録がお手元にあるかと思いますが、内容についてご承認いただけますでしょうか。</p>
-----	--

委員	(異議なし)
委員長	では(1)第4回策定委員会でのご意見シートについて、主だったところを説明いただいて、ほかに何かご意見がありましたら後日お願いしたいと思います。では事務局をお願いします。
事務局	－ (1) 第4回策定委員会でのご意見シートについて説明 －
委員長	今、事務局から説明のあった部分で何かございますでしょうか。では説明のあった部分については、そのような方向でよろしいですか。ではほかの部分についてご意見があれば事務局のほうへお願いします。
委員	(異議なし)
委員長	では2番目の議事(2)第2次計画の構成案についてですが、まず構成案とスケジュール案について変更があるようですので、事務局から説明をお願いします。
事務局	(2) 第2次計画の構成案とスケジュール案について説明 資料、参考資料
委員長	この件についてご意見ございますでしょうか。当初考えていた章立てについてご議論いただき、それを反映するなかでだんだんブラッシュアップされて整理できてきたと考えます。ではこのスケジュール案で進ませていただきます。 続きまして、「1) 序章 はじめに」の「2 計画の位置づけ」について事務局からご説明をお願いします。
事務局	1) 序章 はじめに、2 計画の位置づけについて説明 資料1
委員長	ご意見、ご質問はいかがでしょうか。 「健康こなん21計画・食育推進計画」を「健康こなん21計画」ひとつにするということですが、この委員会の名称に中黒がついているのが少し気になります。次の成果物ではこのようなタイトルにしたいということです。よろしいでしょうか。 なお、他の計画との位置づけについて次回12月の委員会でお示しするということです。
委員	市の地域福祉計画は今年の4月にキックオフして33年を目標にしていますが、かなり密接な計画だと思います。うまく落とし込みできたらいいと思います。
事務局	ありがとうございます。
委員長	ご意見の内容を含めて計画の位置づけを再度見直していただくようお願いいたします。 では次へ行きます。「2 第3章健康づくりの推進(健康増進計画)」の「第1節健康づくりを支える社会環境の整備」について事務局から説明をお願いします。
事務局	2 第3章 健康づくりの推進(健康増進計画) 第1節 健康づくりを支える社会環境の整備について説明 資料2
委員	1ページの企業・職域団体の下に「湖南工業団地組合」とありますが、「湖南工業団地協会」が正しい名称です。また、「石部工業団地協会」というのはあるのですか、

	ないのですか。もしあるのでしたら一緒に記載したほうが賢明かと思います。
事務局	確認してそのように訂正等させていただきます。
委員	<p>2ページの13行目の「喫煙防止教室」は父兄対象なのか、子ども対象なのか、少しつながらなかった感じでした。何か言い方があるのかなと思いました。</p> <p>17行目に、「湖南省商工会等」とありますが、商工会は中小企業の集まりで100くらいの会員がいると思いますが、もう少し大きな組織となると湖南工業団地協会などで500人、600人の従業員の企業もいくつかあり、あるいは工業会のほうが大きい組織で多くの労働者がいます。ですので、工業会や湖南工業団地協会も具体的にに入れて連携していくという落とし込みをしたほうが良いと思いました。それらをまとめた3K懇話会とかの大きな組織があると思いますし、商工会が出るよりも、もう少し大きい組織を出したほうが良いのかなと思いました。</p>
事務局	組織等再度精査して表記を変更させていただきたいと思います。
委員長	<p>計画の構成としては、タイトルがあって、現状と課題、計画、行政・関係機関・団体の取り組み、市民の取り組みとなっていて、今、委員から大中小の文言を検討いただきたいというご意見があったのですが、確認していただいて検討するようお願いします。私が気になったのは、先ほど「PTA」を「保護者会」に変更するということでしたが、ここでは「PTA」でいいのですか。</p>
事務局	このページで「保護者会」に変更したいと考えています。
委員	1ページの「等」のなかに何が入るのかと考えたとき、学童保育や作業所、あるいは介護施設なども「等」のなかに入ってくるのか、あるいはこれは入るけどこれは入りませんとなるのか、その辺を意識しているのです。「等」とは何ですかと聞かれたときの答えが要るだろうと思います。
委員長	医療介護施設の連携などがこの図のなかに入っていないように見えるというご意見をいただいたということです。
委員	コミュニティスクールも今年スタートを切っています。地域と連携しながら小学生、中学生の子どもを育てるといった大事な事業だと思いますが、「等」に入れるのか、別に取り上げるのか、議論なり考えが少しあってもいいのかなと思います。
事務局	少し調整させていただきます。資料の「ご意見シートのまとめ」の第3章のP3の図の標題というところでもご意見をいただいていたいました。特に学童保育については学校に含まれるので「等」に含めても良いかと思っております。コミュニティスクールについては各地域の方も入っておられたりしますので、どのように表現していくのか、関係課に確認しながら精査させていただきたいと思っています。
委員長	<p>障害者施設についてもご意見をいただきましたが、今日もご意見シートをいただくことになっていますので、今日のご意見をご意見シートにいただいて、反映させるということでもよろしいでしょうか。</p> <p>では続いて「第1節」の第2項の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>第1節 健康づくりを支える社会環境の整備</p> <p>第2項について説明</p> <p>資料2</p>

委員	<p>5ページの「行政・関係機関・団体の取り組み」にはもっと厚みがほしいです。昨日若者による未来湖南省 2017 政策コンテストがありましたが、サイクルスポーツなどここに落とし込みできることがいくつかあったと思いますので、ご検討いただければと思います。</p> <p>前回の意見シートにも書きましたが、健康づくりポイントについてはまちづくりセンターを活用して利用しやすいようにしてもらいたいし、インセンティブの内容についても「やってよかった」「これだったらチャレンジできる」というようなものをしてほしいです。</p>
事務局	今年度からの事業ですのでいろいろな課題もあるかと思います。関係機関等と協議しながら来年度はより良いものにしていきたいと思っています。
委員長	12月までの宿題ですね。
委員	答えも書いておきました。
委員長	では「第2節 生活習慣病の発症予防と重症化予防」について説明をお願いします。
事務局	<p style="text-align: center;">第2節 生活習慣病の発症予防と重症化予防</p> <p style="text-align: center;">1 循環器疾患について説明</p> <p style="text-align: center;">資料2</p>
委員長	ご意見いかがでしょうか。
委員	<p>7ページの表の危険因子のグラフの尺度は何を表しているのでしょうか。0、40は何を表しているのか、入れたほうがいいですね。</p> <p>8ページでは表3-2で9ページでは図表3-2となっていますが、統一しなければいけないと思います。図と表と区分するのか、この資料ではそこまで区分する必要はないかと思うのですが。</p>
委員長	図と表は違うので区分したほうが良いかと思います。ほかに？
委員	10ページの目標はいつをターゲットにしているのですか。
事務局	平成39年、10年後です。
委員	この目標値は何か根拠になる数式などがあるのですか。
事務局	例えば特定健診の目標ですと国が定めているものと同じです。
委員	国の目標をブレイクダウンして市の目標として高めに設定するようなことはないのですか。
事務局	これでも高すぎるのです。今、全国で60%はどこもクリアできていません。
委員	全国の数字は、この現状値よりも悪いのですか。湖南省の現状は全国より良いという理解でいいのでしょうか。
事務局	特定健診の受診率は良い状況です。
委員	だから60という数字もなんとか行けそうだということですね。いい話なのですね。もう少し高めになるのかなと思ったものですから。
事務局	特定健診で53%くらいはすでに治療中の方々です。治療中の方々に健診を受けてくださいとは言いつらいです。
委員	行政・関係機関・団体の取り組みの一番下、「健診未受診者対策」はどんな形でやっていくのでしょうか。

事務局	9 ページの現状と課題に記載していますように、これまでも受診率向上を目指して、ポスター掲示やはがきを送ったりしてます。
委員	人間ドックでまかなったほうが楽かなと思ったりします。人間ドックの交付金制度も良い制度です。ただこれを受けた人と、ほかの健診を受けた人の仕分けや数値の把握はしているのですか。それも入れて、この数値を設定しているという理解でよろしいですか。
事務局	人間ドックのデータはすべて健康政策課にいただいています。
委員長	8 ページの地図の年度、9 ページのグラフの年度は最新のものと考えて良いですか。少しずつ年度が違ってはいますが、出典が異なれば最新年度が違うこともあるでしょうから、それぞれ最新版を使っているという説明をいただければ結構です。 たくさんのご意見については、かなえられるものとそれ以外のものを精査して反映するというところでよろしいでしょうか。 で続いて、「2 糖尿病」について説明をお願いします。
事務局	2 糖尿病について説明 資料 2
委員長	ご質問ございますでしょうか。
委員	ヘモグロビンエーワンシーの正常値は 6.2 ですが、保健指導レベルは 6.0% でのいいのですか。
事務局	国の特定健診における基準です。
委員長	市民の取り組みが少し寂しい気がします。もう少し突っ込んだほうが良いと思います。宿題とさせていただきますが、叶えられるものと叶えられないものとありますので努力するという宿題にさせてください。これだけのものをこれだけの短期間で作成されているのは大変だなと思いつつも、もっと良いものはないかと思いますが、できることとできないことを分けていくことも大事だと思います。 で続いて、「3 がん」について説明をお願いします。
事務局	3 がんについて説明 資料 2
委員長	ご意見ございますでしょうか。 現状のなかのデータはデータソースが違うということですか。目標における現状はアンケートの結果ということですね。表の下に出典を書いてください。
委員	受診率のあげ方について、国のほうが平成 28 年から分母を全人口に変更したというなかで、今後 10 年間で比較するときに毎回アンケートをとらないと推移がわからないというのはどうかと思います。がん検診の受診率は毎年出しておられますが、国や県が全人口を分母にするので同じようにしたほうが分かりやすいと思います。 普通の受診率で言うとどれくらいですか。
事務局	14 ページの数字がそれです。ただし推計受診率なので全人口とは違います。今は全人口ですが、来年から国保加入者が母数になりますので、また変わります。
委員	県も国もそのように変わるのですね。
事務局	国勢調査、全人口、国保加入者と変わります。



委員長	それは平成 30 年度の国保の一本化に伴ってということですね。市町村データ、県データの比較ができるようにということですね。それにしてもご指摘のようにアンケートというのは部分的すぎるかなという気がしました。この目標値の算出方法、分母は何を使っているのですか。
事務局	確認します。
委員長	目標値の分母が何なのかを確認したうえで、できるだけそれに近い形でお願いします。そしてアンケートでなくても出典を書いてください。
委員	15 ページのポスターなどはこのまま計画に掲載するのですか。字が小さくて見えないです。カラー刷で見やすくなるなら別ですが。
事務局	カラーにはなりません。2 色刷です。ご意見シートのなかで、がん教育について入れたらどうかというご意見がありましたので、追加したものです。
委員	でしたらもう少し大きくしてもらったらいかがでしょうか。
事務局	もう少しわかりやすくします。
委員長	それこそ巻末に資料として付けたほうがよいのではありませんか。何らかの工夫をしていただくようお願いします。では、「3 がん」についておおむねご提案のとおりでよろしいでしょうか。では出典等を確認して新たな現状値の記載などお願いいたします。 では続いて「4 COPD」について説明お願いします。
事務局	4 COPD について説明 資料 2
委員長	何かご質問ありますでしょうか。
委員	17 ページの市民の取り組みですが、もう少し具体的な項目を落とし込んで市民への PR につなげたいですね。例えば効果的な禁煙外来をメニューに入れたらどうか、まだいくつかそのような方策があると思いますので、インパクトのある方策を提起したほうがいいと思います。
事務局	別に「たばこ」の項がありますので、どのようにすみ分けさせるか、検討します。
委員長	事前に市から打合せに来ていただいて、おっしゃっていたのですが、具体的なアイデアをもう少し落とし込みたいと市も考えておられようです。アイデアがあればご意見シートで市へ提案お願いします。
事務局	35 ページの「たばこ」にも記載があります。
委員長	キャッチコピーを含めてご意見シートでよろしく願いいたします。 では続いて、「第 3 節 各分野における健康づくりの推進」について事務局から説明お願いします。
事務局	第 3 節 各分野における健康づくりの推進 1 栄養・食生活について説明 資料 2
委員長	ご意見、ご質問ありますでしょうか。
委員	19 ページの野菜の摂取量のグラフに単位：グラムと入れてほしいです。 21 ページの環境についてですが、健康推進員さんの役割はかなり大きいし、一生

	懸命やっておられる、活躍しているのを世間の人に知ってもらいたいなという思いです。下田では連携して、老人会などを対象にいろいろな活動をしています。
委員	ありがとうございます。16地区あるなかで健康推進員の会員自身が少ないなかで頑張っているのですが、健康推進員を知らない人がすごく多いのです。今年も健康まつりで大変PRできて、ほかのこととコラボできるとすごくいいなと思っています。伝達料理について春と秋とやっていますが、料理をするだけでなく、生活習慣病防止ややさしい介護食を取り入れましょうとか、そのような企画も行政の方からお話をさせていただいて進めていますので、そのところをもう少しアピールしていただきたいと思っています。
委員長	健康推進員の会員が少ないのはどういうことですか。
委員	小学校区域で分かれていますのですが、その中でも16地区に分かれています。その中でも健康推進員がいない地区もあるのです。行政では毎年区長会などで健康推進員になってくださいとおっしゃっていただいています。メリット、デメリットがあるようで、一般公募もしていただいているのですが、区長を通じてあがってきた方は仕方がないという感じでしていただいています。区長が代わられたりすると辞めていかれる方が多いのです。一般公募で本当に健康推進員になろうという方は食育や家族のことを考えて勉強していただけるのですが、その辺がむずかしいところがあって、行政にも会員を増やすようお願いしたいと思います。
委員長	講習会を受けなければいけないのですよね。
委員	養成講座を受けていただかなければいけません。それも月曜日から金曜日まで受けていただくようになっているのですが、甲賀市では土日や夜の部で2部制で受けられるような体制をとっておられます。そういうことも提案しているのですが、よろしくをお願いします。
委員長	取り組みの中に、講習会の工夫など健康推進員を増やす方策をあげるといいですね。私は国保連合会と少し関わっていますが、その中でも健康推進員にいろいろな働きをしていただいているので、ぜひ健康推進員への取り組みをお願いします。
事務局	そのことについて48ページ、49ページに記載していますので、ごらんください。
委員長	そうですね。そして具体的に講習会をどうするとか、健康推進員の離職予防とか、新たに増やすとか、工夫をいれたいと思います。 ほかにございますでしょうか。
委員	町内で講習会を年2回行うのですが、区長経由で「各区3名ずつ出してください」と、下田は9区ありますので27名となりますが、実際集まりません。そこで老人会と相談したのです。老人会は食育も予防も身近な話なので意外とすぐに集まったのです。老人会をターゲットにして食育や健康の話をするのも一つの方法かなと思いました。
委員長	委員もご意見シートで具体的なご意見をご提案いただければと思います。 小学生の肥満の割合が少し多いのが気になりますが、何かご意見ございますか。
委員	子どもに対する働きかけも必要ですが、子どもの食事を作っているのは保護者です。子どもと保護者と一緒に指導していかないと厳しいという点があります。

	肥満について本人も気にしているところがあるので、集団での指導ではむずかしい面があります。一般的な食事に関しては全体的な指導をして、肥満については個別で指導するような心理的な配慮も必要な問題かと思えます。
委員長	教育委員会との連携については記載されていましたが。今のお話をお聞きしていると、地域から直接訪問するわけにいかないし、学校が指導して相談窓口になるようにしないと親との接点はむずかしいような気がします。
委員	かつて肥満児に対して取り組んでみたことがあったのですが、むずかしい面があって、子どもは「だって食べたいの」と暴れ出して、保護者も気にしてはくださるのですが、なかなか進めるのがむずかしいです。それと栄養面では専門家ではありませんので、栄養士とも連携しながら取り組まないとむずかしいと思えます。保護者に食事のアドバイスをするときにも専門家の意見を取り入れないと厳しい面があるので、保護者、学校、栄養士などと連携しながら進めるのが良いと思えます。
委員長	1 ページでも学校保健委員会との連携も記載されていますので、現場の先生方の具体的な声を反映させて、たぶん世帯へアプローチするほうが心理面を考えるとよいということですね。肥満の子どものいる世帯と言ってもなかなか把握できないのが行政なので、その辺の工夫をぜひお願いしたいと思います。 では続いて、「2 身体活動」お願いします。
事務局	第3節 各分野における健康づくりの推進 2 身体活動・運動について説明 資料2
委員長	ご意見、ご質問ございますでしょうか。
委員	目標数値がここだけ3ポイントダウンしているのはなぜですか。
事務局	先ほどもご説明しましたように、減少させることが目標になっています。
委員長	よろしいですか。では次へいきます。「3 休養・心の健康・生きがい」、これは今回はじめてになりますので、よろしくお願いします。
事務局	第3節 各分野における健康づくりの推進 3 休養・心の健康・生きがいについて説明 資料2
委員長	自殺対策については別途とすると前回会議で決まりましたので、休養・心の健康・生きがいについてご意見をいただきたいと思えます。
委員	図表3-3-3-④の20代、30代、40代は半角数字ですね。あと湖南省の30代は23.5%と高いですが、これは全体を100%としてこの数字ですという表ですか。母数は何かなど見方を説明してください。
事務局	母数は下の表の平成21年から平成28年までの計91人となります。それで30代の数を割るとこの数字になります。
委員	④の表と⑤の表について何か連携した形で解説があると良いと思えます。
事務局	ありがとうございます。なお、④のグラフは平成27年までとなっていますが、⑤の表は平成28年まで出ていますので、正しくは④のグラフの母数は91人から10人を引いた81人となっています。ご指摘のとおり分かりやすく掲載させていただこう



	と思います。
委員長	<p>この項ではあまり自殺については突っ込まないで、むしろ生きがいを持っている人が少ないとか、そういう把握、あるいは取り組み、休養がとれるような取り組み、ストレス解消の取り組みを入れていただいて、その先で自殺予防につながるという形をお願いします。</p> <p>では次に「4 たばこ」「5 アルコール」「6 歯と口腔」を続けてお願いします。</p>
事務局	<p>第3節 各分野における健康づくりの推進 「4 たばこ」「5 アルコール」「6 歯と口腔」について説明 資料2</p>
委員長	ご意見ございますでしょうか。
委員	41 ページでフッ素洗口に取り組むと決まったのであれば、入れたいほうが良いのではないのでしょうか。
事務局	協議・検討させていただきます。
委員長	<p>ほかにございませんでしょうか。では第3章は以上の方向でまとめさせていただきます。</p> <p>では、続いて「第4章 食育の推進」についてお願いいたします。</p>
事務局	<p>第4章 食育の推進（食育推進計画）について説明 資料2</p>
委員長	ご意見、ご質問ございますでしょうか。
委員	47 ページで、第4回の意見書にも書かせてもらいましたが、全国あちこちで給食トラブルが起きていますが、湖南省では完食でトラブルありません。引き続き継続してしっかりやっていますよということを、行政の役割としてここには入れたらどうかと思いました。完食（残飯なし）の推進や安全衛生の推進などに関わる表現があってもいいと思いました。
委員長	具体的にはどの辺にですか。
委員	行政・関係機関・団体の取り組みのところです。
事務局	ありがとうございます。具体的なことが足りない部分があるかと思しますので、もう少し入れさせていただきます。
委員長	ほかにございますでしょうか。
委員	53 ページの北海道比布町の特産品で、お米のゆめぴりか、もち米に近いおいしいお米と評判です。あと、ジャガイモとか、トウモロコシとか、それも入れたらどうかと思いました。下田と姉妹都市提携して126年なのです。30年くらい交流しています。
委員長	目新しい視点で盛り込んでいくというアドバイスだと思います。時間も押していますが、どうしてもこれは言うておかなければいけないということはございますでしょうか。
委員	ついでに北栄町は玉ねぎもありますね。
委員長	あと重要なものが残っているのですが、「第3章の第4節 学区ごとの重点的な取

	り組み」にあってよろしいでしょうか。ではご説明お願いします。
事務局	第3章 第4節 学区ごとの重点的取り組みについて説明 別添資料、当日配布資料
委員長	レイアウトが見やすいかどうか、そういったご意見ございますでしょうか。いろいろと工夫されていますね。この形で進めてよろしいですか。第4節には市全体と9学区の10ページがつくというイメージですね。よろしくをお願いします。 次回12月11日まで市のほうで頑張ってください、ほぼ完成版を送らせていただくという形でまとめていきたいと思えます。 最後に主な宿題をまとめますと、図表という書き方は図と表に区分する。違う資料の年度を確認し、出典を明記する。明記する場所は表の下あるいは後ろなり見やすいほうに明記する。それから行政・関係機関・団体、市民の取り組みについて、もう少し深い具体案、アイデアを出してください。これは委員の皆さまを含めてお願いします。それから目標値の根拠、算出方法は何か、最後の資料としてつけてもいいのですが、明確にするということを宿題とさせていただきたいと思えます。そして市の総合計画等との位置づけを改めて提案していただくということだと思えます。 では「その他」ということで事務局お願いいたします。

### 3. その他

事務局	ご意見シートのことですが、11月27日（月）までに事務局までFAX、メール等でご提出お願いいたします。以上です。
委員長	ありがとうございました。
事務局	行政としてももちろん頑張らせていただきますが、市民としてできること、団体としてできることについてのご意見も計画に盛り込めたらいいかなと考えております。それぞれお住いの地域の課題がいくつか出てきています。それをひとつでもクリアしてお一人でも多くの健康な市民をつくっていききたいと思えます。具体的な数値目標について考えていくよう部長からも指示されていますので、もしお住いの地域でこういうことがということがありましたら、それもぜひご意見シートでいただければありがたいです。 時間オーバーして大変申し訳ありませんでした。たくさんの意見をいただき、12月11日まであまり日はございませんが頑張りますので、後2回よろしくをお願いいたします。今日はどうもありがとうございました。

#### ■ 問い合わせ先

健康福祉部 健康政策課〔湖南省保健センター〕

電話 0748-72-4008

ファックス 0748-72-1481